

平成 30 年度 大阪府立成城高等学校 第 3 回学校運営協議会議事録

1 日 時 平成 31 年 1 月 23 日 (水) 14 時 00 分～15 時 30 分

2 場 所 多目的室

3 内 容

(運営協議会に先立ち 13 時 30 分より商業実務系列 3 年生による授業内お茶会に参加)

(1) 学校長挨拶

- ・学校は落ち着いているが、工事関連でさまざまな課題が生じている。
- ・関連部署で協力し、次年度の北館完成へ向かっている。
- ・学校説明会を 4 回実施。参加人数も多く、昨年以上に注目されていると感じている。  
(1 月 26 日 (土) 第 5 回学校説明会実施)
- ・次年度へむけて、校内組織の改変を行った。

(2) 保護者から申し出られた意見について

- ・今回は意見書の提出なき旨、事務局より報告。

(3) 本校の現状報告と取組み

ア 平成 30 年度学校経営計画について評価 別紙参照

- ・学校満足度は 48.5% (昨年度 38.4% 目標 50%)
- ・1 年生だけに限っては満足が 62.3% モジュール授業など、取組みによる結果が出ている。
- ・評価については達成できた項目が多い。
- ・達成できなかった部分については、年度内に総括を行い次年度への方策を検討する。

イ 次年度の学校経営計画策定について (校長より)

- ・従来の「安全・安心」に、「納得と満足」を加える。対話の時間を取りより充実させる。
- ・生徒自身が自己実現をできるように教員がサポートしていく。
- ・校内清掃・整理整頓にむけて、学校全体で意思統一を図る。
- ・5 系列の柱を今一度再検討し、より一層の充実を図る。

(4) 本校のかかえる諸課題について (取組み報告) 及び協議

- ・遅刻、欠席の減少がめざましい。具体的な方策はあるのか。  
→教員が生徒の出席状況を把握し、担任と共有するようになっている
- ・地域のイベントへどんどん参加して欲しい。  
→要望があれば協力するようクラブ活動などをお願いしていく。
- ・進路変更する生徒に対し、情報共有を中学校として欲しい。  
→本校では、生徒の状況になにかあれば中学校と可能な限り連携をしている。
- ・クラブ活動の参加率を向上することがよいとは限らない。  
→生徒の状況がさまざまなので強制するものではない。  
校内での居場所づくりという役割もある。  
高校生活を充実させるためにも、一つの方向性として示したい。
- ・いじめ問題について、LINE 相談など、多様な相談窓口が増えている。生徒に示して欲しい。
- ・特性のある生徒が増えている。  
→生徒に応じて様々な指導を継続していく。